

ミクロの視点で納得！ 知るほどに換えたくなる！！

消耗部品を考える。

BATTERY

鉛の電極を希硫酸の電解液に浸す基本的な作りは今も昔も同じ。ただし放電性能や耐久性は飛躍的に進化し、ロングライフ性能もアップ。完全密閉のメンテナンスフリー式も増えているが、使い方が悪ければすぐダメになることも…。

バッテリー

年を追うことに高性能化が進むと同時に省燃費化も促進。現在の省燃費オイルはILSAC GF-5という最新の基準を満たしている。ただし、高いオイルだから交換サイクルが長くなるわけではなく、早めの交換が吉なのはいうまでもない。

エンジンオイル

ENGINE OIL

コンディションキープの鍵を握る
カーライフ★**三大**消耗部品

定期交換のススメ

ワイパー&ウインドケア

高温多湿で雨も多い日本では、ワイパーだって過酷な環境に置かれている。屋外駐車ならゴムのヘタリも早まるし、風雨にあたればブレードの金属部だって疲労する。さらにウインドウに撥水コートを施しているなら、被膜の劣化に注意！

WIPER

現代のクルマがいかにメンテナンスフリーになろうとも、定期的な交換を要するパーツや油脂がある。それらを称して“消耗部品”と呼ぶ。たとえメカに精通していなくても、クルマを大切にいたわる気持ちがあればユーザー自身が消耗部品の交換時期を把握するのは当然。愛車のコンディションを良好に保つためにも、今日から消耗部品の管理を始めよう！